

# 保育士の自己評価 集計結果

平成28年7月・11月・3月の3期に渡り自己評価をしました。  
正職保育士8名・パート保育士5名 評価チェック対象

## <記入の仕方について>

チェックシートにそって自己評価をします。

※評価の目安 a…十分わかる 十分できている  
b…おおむねわかる おおむねできている  
c…あまりわからない やや不十分  
d…ほとんどわからない 改善を要する

## <集計結果 評価基準>

a～b評価80%以上 A評価  
a～b評価79～50% B評価  
a～b評価50%未満 C評価

## 自己評価について

保育は子どもの最善の利益を優先して行われなければならないと誰もが願っています。  
子どもらしい学びの姿に気付き、その意味を認め、丁寧に応じる過程が「子ども達にとって最善」  
ではないでしょうか。

最善の利益は常に子ども側にあります。子どもの生活をしっかり見て、気付きや改善を積み重ね  
ることが「保育の質」を高めることになります。

保育所保育指針には「保育士等は保育の計画や保育の記録を通して自らの保育実践を振り返り  
自己評価することを通してその専門性の向上や保育実践の改善に努めなければならない」と  
記されています。

振り返りを行なう方法の一つとして評価項目を利用した振り返りチェックシートをつくりました。

自己評価の観点には保育所の日々の実践や保育内容の根幹となる4つの柱、

1、保育理念 2、子どもの発達援助 3、保護者に対する支援 4、保育を支える組織的基盤をもと  
に柏尾スマイル保育園独自の評価項目を設定しました。

保育所保育指針に基づく自己評価の観点を捉えながら常に実践と照らし合わせる必要があります  
評価項目は保育指針にそった内容です。

大変な作業になりますが、保育指針の全てのページを黙々と読むことは困難ですが

年に3回指針に基づいた評価内容項目を読むことで初心に戻り、保育士としての自分を見つめ  
なおす機会になると思います。

ぜひ、保育士としての自分を磨いていきましょう。

1.保育理念

	評価内容		総合評価	課題・改善案
1	保育方針、保育姿勢をもとに日々保育を行っていますか。		100.0% A	
2	保育目標にそった計画を立案していますか。またはねらいにそって保育をしていますか。		100.0% A	
3	全体行事をきっかけにつながりある保育を実践していますか。		100.0% A	
4	心を込めて園歌を子ども達と一緒に歌えますか。		100.0% A	
5	子どもからのサインを見逃さず子どもの求めている援助ができましたか。		100.0% A	
6	子ども一人ひとりのありのままを受け入れ肯定的に言葉がけをしていますか。		100.0% A	
7	人権に十分配慮するとともに文化の違いを認め、互いに尊重する心を育てるように配慮していますか。		100.0% A	
8	子ども達の中に人を信頼する気持ちが育つような関わりをしていますか。		92.0% A	
9	適切でない対応をしている他の職員の行為を目にした時、助言ができますか。		92.0% A	
10	他の職員や上司からの助言に対して素直に受け止め改善していますか。		92.0% A	
11	保護者・職員・地域の方との輪を大切にしていますか。		92.0% A	

2.子どもの発達援助 ア養護

	評価内容		総合評価	課題・改善案
1	あなたは子どもが安心して自分をゆだねられる存在となっていますか。		100.0% A	
2	★そのためにはどのような配慮をしていますか。			
3	保育の主役は子どもであることを常に心に留めていますか。		100.0% A	
4	子どもの要求をその都度受け止めて対応していますか。		100.0% A	
5	子どもに分かりやすい言葉づかいで穏やかに話をしていますか。		100.0% A	
6	登園時に泣く子どもに対して、放っておいたり叱ったりするのではなく、子どもの状況に応じて抱いたり優しく声をかけたりしていますか。		100% A	
7	自分の気持ちをうまく表現できない子どもの心情を汲み取ろうとしていますか。		100% A	
8	子ども一人ひとりの発達状況と子どものおかれている事情を理解し保育を行なっていますか。		100% A	
9	命を預かる責任を持ち安全に過ごせるよう子ども一人ひとりを把握していますか。		100% A	
10	事故や怪我、体調の急変に対して適切な対応ができますか。		100% A	

2.子どもの発達援助 イ健康

	評価内容		総合評価	課題・改善案
1	子どもの生活を24時間の連続したサイクルでとらえ、一日の生活がリズム良く、また無理なく過ごせるように配慮していますか。		92.0% A	
2	子どもがのびのびと体を動かせるよう、時間、場所、遊びを毎日確保していますか。(自由時間)		100.0% A	
3	外遊びや散歩など戸外で遊ぶ機会を多く取り入れていますか。		92.0% A	
4	保育士自身が積極的に子どもと関わり遊んでいますか。		92.0% A	
5	おもらしをした時、優しく対応し子どもの心を傷つけないよう配慮していますか。		92.0% A	
6	午睡時には子守唄を歌ったり、背中を軽くたたくなどして安心して心地よい眠りにつけるよう配慮していますか。		92.0% A	
7	衣服の着脱の際、せかしたり、着せてしまったりしないで自分でやろうとする子どもの気持ちを大切にしていますか。		92.0% A	
8	午睡時に眠くない子どもへの配慮をしていますか。		92.0% A	
9	★なかなか眠らなかつたり早く目覚めたときにはどうしていますか。			
10	子どもの病気やアレルギーについて必ず確認し対応していますか。		92.0% A	

## 2.子どもの発達援助 ウ食事

	評価内容		総合評価	課題・改善案
1	食事の前の手洗いをするなど清潔習慣が身につくよう援助していますか。また自分も必ずしていますか。		100.0% A	
2	子どもが残さず食べることを強制したり、偏食を直そうと叱ったりしていませんか。またはイライラしたりせかしたりしていませんか。		100.0% A	
3	子どもが落ち着いて食事を楽しめるよう工夫していますか。		100.0% A	
4	時には雰囲気を変えて食べるなどの工夫をしていますか。		100.0% A	
5	栽培やクッキング活動に子ども達の興味や関心が深まるよう努力をしていますか。		100.0% A	
6	子どもが配膳や片付けなどに参加できるよう、または関心が深まるよう配慮していますか。		100.0% A	
7	調理するところを見たり給食室職員とのつながりを築けるよう配慮していますか。		92.0% A	
8	★保育目標「食べるの大好き」にむけて、あなたがしている日々の工夫はどんなことですか。	1期		
		2期		
		3期		

2.子どもの発達援助 エ人間関係

	評価内容		総合評価	課題・改善案
1	保育士の言動の一つ一つを、子どもはモデルとして学んでいることを知っていますか。		100.0% A	
2	子どもはひとつの人格を持った存在として謙虚に接していますか。		100.0% A	
3	子どもが保育士や友達と共に過ごすことを楽しめるよう配慮していますか。		100.0% A	
4	つまづきや葛藤、けんかなどの経験が成長に欠かせないものにとらえ適切に対応していますか。それを保護者にも伝えていますか。		100.0% A	
5	異年齢の子どもとの交流が自然に行なわれていますか。		100.0% A	みんなの広場デーを週明けに設けたことにより自然な関わりや気づきが増えた
6	子どもの気持ちを代弁し、相手の気持ちに気づくように援助していますか。		100.0% A	
7	子どもが力を合わせて何かをやり遂げたり、友達の良さに気づく機会をつくっていますか。		100.0% A	
8	★子ども同士がつながりを深めるためにどのような配慮をしていますか。	1期		
		2期		
		3期		
9	自分が大切にされて育ってきたことや愛されている実感を感じあえる機会をつくっていますか。		100.0% A	

2.子どもの発達援助 才環境

	評価内容		総合評価	課題・改善案
1	遊びのスペシャリストになって いますか。		92.0%  A	感性を磨く職員研修後、子ども の気持ちになって感動すること を楽しめるようになった職員が 多くいた
2	★どのように努力しています か。	1期		
		2期		
		3期		
3	子どもが自然現象の不思議さ に気づけるよう一緒に調べたり 考えたりしていますか。		92.0%  A	
4	自分の物や友達のもの、共同の 物の区別に気づき物を大切に できるようにしていますか。		100.0%  A	
5	毎日の活動の中で数や量など にふれる機会を意識してつくっ ていますか。		100.0%  A	会議や研修などで話題にする ことで職員一人ひとりが意識を 高められた
6	社会の出来事について、子ども に分かるように説明できます か。		92.0%  A	前年度はC評価だったが意識 を高められた
7	子どもの発達に適した玩具や 遊具を用意し好きな遊びがで きるようにしていますか。		92.0%  A	
8	設定保育だけでなく子どもが自 由に遊べる時間が確保されて いますか。		92.0%  A	

2.子どもの発達援助 カ言葉

	評価内容		総合評価	課題・改善案
1	子どもと心のこもった挨拶を交わしていますか。		100.0% A	
2	「ありがとう」「ごめんなさい」などの生活に必要な言葉が自然に使えるように保育していますか。		100.0% A	
3	一人ひとりの子どもをよく観察し、その場に適した言葉がけを心がけていますか。		92.0% A	
4	正しい言葉遣いや声の大きさに配慮して子どもに話しかけていますか。		100.0% A	
5	子どもの話を最後までゆっくりと聞くよう努めていますか。		100.0% A	
6	話し合いの時にはどの子も自分の意見を言えるように配慮していますか。		100.0% A	
7	たくさんの言葉にふれ習得できるような工夫をしていますか。		100.0% A	
8	話をじっくり聞き、内容を理解することの大切さを子どもに伝えていますか。		100.0% A	
9	言葉の楽しさやあまらさに子どもが気づけるような読み聞かせ方をしていますか。		100.0% A	



2.子どもの発達援助 キ表現

	評価内容		総合評価	課題・改善案
1	水、砂、土、粘土など自然の素材に触れて楽しむ機会を多く取り入れていますか。		100.0% A	
2	音楽に合わせて歌ったり踊ったりして楽しめるよう援助していますか。		100.0% A	
3	五感を使って気づいたり心地よさを感じたりできる機会を作っていますか。		100.0% A	
4	心を動かす感動体験を通して豊かなイメージがふくらむような働きかけをしていますか。		100.0% A	
5	道具の正しい使い方を丁寧に教えたり見守ったりしていますか。		100.0% A	
6	素材や用具を子どもが自由に取り出せる場所に置くなど工夫をしていますか。		100.0% A	
7	自分のイメージを言葉などで表現したり演じたりして楽しむ機会を設けていますか。		100.0% A	
8	★ごっこ遊びを発展させるのにどのようなことをしていますか。	1期		
		2期		
		3期		

2.子どもの発達援助 ク乳児保育

	評価内容		総合評価	課題・改善案
1	授乳は抱いて目を合わせたり微笑みかけたりしながらゆっくりと飲ませていますか。		100.0% A	
2	離乳食については、家庭と連携をとりながら一人ひとりの子どもの状況に配慮して行なっていますか。		100.0% A	
3	おむつ交換時には、優しく声をかけたり、スキンシップを行なっていますか。		100.0% A	
4	一人ひとりの生活リズムに合わせて睡眠をとることができるように配慮していますか。		100.0% A	
5	外気に触れたり戸外遊びを行なう機会を設けていますか。		100.0% A	
6	喃語にはゆったりと優しく応えたりふれあい遊びを行なっていますか。		100.0% A	
7	たて抱き、腹這いなど子どもが様々な姿勢がとれるようにしていますか。		100.0% A	
8	寝返りのできない乳児を寝かせる場合には安全に配慮し呼吸と体位のチェックを行い記録をしていますか。		100.0% A	
9	事故予防に努めた保育を行なっていますか。(おんぶをする時、授乳前、サークルの出入りなど決められたルールで行なっているか)		100.0% A	
10	継続的に同じ保育士と関わりがもてるよう配慮していますか。		100.0% A	

2.子どもの発達援助 ケ長時間保育、延長保育

	評価内容		総合評価	課題・改善案
1	家庭的な雰囲気を感じられるように配慮していますか。		92.0% A	
2	好きなことをしてくつろげる空間や遊具を用意していますか。		92.0% A	
3	お迎えが遅い子への不安な気持ちを汲んで対応をしていますか。		76.9% B	気持ちを汲んでいるが不安な気持ちの解消までは自信が持てない意見が多かったため更に職員間での情報交換を密にし、環境の 配慮を徹底していく
4	異年齢の子ども同士が心地よく遊べるように環境を整えていますか。		84.0% A	
5	子どもの状況について職員間の引継ぎを適切に行なっていますか。		92.0% A	
6	勤務時間外の子どもの様子を把握するよう努めていますか。		92.0% A	

2.子どもの発達援助 コ 障がい児保育

	評価内容		総合評価	課題・改善案
1	障がいのある子どもの保育環境を整え、保育内容や方法に配慮していますか。		92.0% A	
2	障がい児保育の知識を深めていますか。		92.0% A	
3	医療機関や専門機関と連携をとるなどしていますか。		84.0% A	
4	障がいのある子どもの保護者との話し合いの場を設け、不安や焦りなどの悩みを抱えている保護者の気持ちの援助に心がけていますか。		100.0% A	
5	就学など将来の方向を決めやすいように保護者の求めに応じて相談にのったり情報を提供したりしていますか。		84.0% A	
6	障がいのある子どもの姿を職員間で話し合い、個別計画や対応につなげていますか。		100.0% A	

3.保護者に対する支援 ア 子どもの成長の喜びを共有

	評価内容		総合評価	課題・改善案
1	子育てのパートナーとして「保護者の子育てを支援する」という役割を常に意識していますか。		100.0% A	
2	保護者の子育てに対する不安や悩みを受け止め適切に助言、援助していますか。		92.0% A	
3	送迎時の身支度の際さりげなく言葉を交わすなどして話しやすい雰囲気をつくっていますか。		100.0% A	
4	保護者が積極的に行事に参加するよう働きかけ、子どもの成長や子育ての喜びが共有できるよう配慮していますか。		92.0% A	
5	★行事などに参加できなかった保護者にはどのような配慮をしていますか。	1期		
		2期		
		3期		
6	子育ての悩みを話し共感したり支えあったりする保護者同士のつながりに配慮していますか。		100.0% A	

3.保護者に対する支援 イ 保育内容の説明・応答責任、個別支援

	評価内容		総合評価	課題・改善案
1	保護者の考えや提案を積極的に聞いていますか。		84.0% A	
2	保護者からの相談内容などを自分一人の問題にしないで、園長や主任に相談していますか。		84.0% A	
3	相談は記録し、継続的な支援をしていますか。		69.0% B	責任を持って対応していく
4	連絡帳やホワイトボードなどで日常の子どもの様子を伝え合っていますか。		100.0% A	
5	保護者参加行事では事前にその趣旨を説明し、理解や協力を要請していますか。		69.0% B	ねらい、目的など説明不足があったので必ず趣旨を説明し理解し共に成長が喜び合える環境を作っていく
6	文化や宗教、習慣を尊重しそれぞれを受け入れ信頼関係が築けるようにしていますか。		84.0% A	
7	子どもの体調不良などで保護者に連絡をする際、細かい配慮をしていますか。		92.0% A	
8	集団生活の中で守らなくてはいけないことを保護者にきちんと理解してもらえていますか。		84.0% A	
9	クラスの取り組みや計画をお便りなどで保護者に伝え共通理解がもてていますか。		69.0% B	保護者の要望・ニーズの理解に努める
10	柏尾スマイル保育園の保育課程を理解したうえで保護者に保育の内容を説明できますか。		92.0% A	

3.保護者に対する支援 ウ 地域保育所機能の開放

	評価内容		総合評価	課題・改善案
1	地域の子どもについての保育ニーズを把握するようにしていますか。		69.0% B	スマイルフェスタを開催し地域の子育て世帯の実態を把握し地域交流ができる様々な計画を立てていく
2	地域と良好な関係を築けるように、挨拶をしたり行事に誘ったりして地域の方が気軽に保育園を利用できるようにしていますか。		92.0% A	
3	子育て支援のための座談会など積極的に役割を担ったり内容を把握しようとしていますか。		30.0% C	保護者のニーズを把握し必要な情報交換の場をつくっていく
4	実習生を受け入れる時には、その目的や意義を理解しあなたが指導的な立場になることを意識していますか。		76.0% A	
5	地域の子育て家庭への支援のため柏尾スマイル保育園がどのようなことができるかとあなたは思いますか。	1期		
		2期		
		3期		

3.保護者に対する支援 エ 関係機関との連携・情報提供

	評価内容		総合評価	課題・改善案
1	他機関と交流保育をしたり情報交換をする機会を利用していますか。または自ら希望しましたか。		46.0% C	交流保育は行うようになったが、参加していない職員は情報で把握する
2	小学校の「学習指導要領」を知っていますか。		69.0% B	自己研鑽をして職員一人ひとりが質の向上に努める
3	虐待を疑われる子どもの情報を得た時、関係機関に照会、通告を行なう義務があることを知っていますか。		100.0% A	
4	地域の住民から受けた子育て相談の内容について、連絡・相談すべきところを知っていますか。		92.0% A	
5	苦情解決の仕組みを知っていますか。		84.0% A	



4.保育を支える組織的基盤 ア 健康及び安全の実施体制

	評価内容		総合評価	課題・改善案
1	子どもの日々の健康状態を把握し保育していますか。		100.0% A	
2	子どもの体調不良や怪我などの情報を職員間で共有していますか。		100.0% A	
3	保育室の換気や温度・湿度に配慮して保育していますか。		100.0% A	
4	玩具、遊具は消毒したり衛生面に配慮し、破損の有無を毎日確認していますか。		100.0% A	
5	誤飲を防ぐため玩具の大きさに配慮していますか。		100.0% A	
6	園児が使用する玩具や用具を新しくしたり、製作活動で使用する材料など園長または主任の許可をとってから使用していますか。		100.0% A	
7	施設、設備の安全点検を行い、不具合の箇所は必要な対策をとっていますか。		100.0% A	
8	子どもが危険な場所や遊びが分かり安全に気をつけて行動するよう働きかけていますか。		100.0% A	
9	交通安全の習慣が身につくように日ごろから指導をしていますか。		100.0% A	
10	不審者が侵入してきたとき、自分はどうに対応するか分かっていますか。		100.0% A	
11	AEDの正しい取り扱いが分かれますか。		100.0% A	

4. 保育を支える組織的基盤 イ 保育の計画と保育内容の自己評価

	評価内容		総合評価	課題・改善案
1	子どもを主体とした視点で保育をしていますか。		92.0% A	
2	保育課程や保育計画のねらい・内容を理解して保育をしていますか。		92.0% A	
3	保育計画が適切であったか振り返りを行ない改善していますか。		92.0% A	
4	職員会議などで保育の質の向上につながる発言をしていますか。		84.0% A	
5	話し合いの場で他の職員の発言や意見から気付いたり学んだりすることがありましたか。		92.0% A	
6	自分の役割の他、フリー、園長、主任の役割を理解していますか。		92.0% A	
7	自分が目指す保育者像がありますか。		100.0% A	
8	自分の保育実践について園長や主任と、保育を語る機会を自らつくっていますか。		84.0% A	
9	新採用の職員、あるいは後輩に配慮し、あたたかい人間関係をつくるようにしていますか。		100.0% A	
10	自らの保育実践を振り返り、明日につなげようと努力をしていますか。		100.0% A	

4. 保育を支える組織的基盤 ウ 職員の資質向上

	評価内容		総合評価	課題・改善案
1	保育に関する専門書を読み、保育に関わる知識や技術の向上に努めていますか。		100.0% A	
2	保育関係の情報を保護路から収集するように心がけていますか。		100.0% A	
3	園内研修の計画をしたり積極的に保育の質の向上に努めていますか。		61.0% B	日々の振り返りと自己研鑽を行い更に意識を高めていく
4	保育士の人間性を豊かにするために自己研鑽をしていますか。		84.0% A	
5	個人情報の管理を適切に行っていますか。		100.0% A	
6	あなたは子どもの最善の利益を尊重した保育をしていますか。		100.0% A	
7	★あなたの考える最善の利益とはどのようなことですか。	1期		
		2期		
		3期		